

一般質問通告書

【第67回定例会】

多可町議会議長 安田昇司 様

多可町議会議員 笹倉 政芳



受 領 日	番号
平成 27 年 12 月 7 日 午前・午後 9 時 20 分	6

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 地方創生に欠かせない安全・安心な地域づくり	町長
2.	
3.	

質問内容

毎年のように発生する風水害被害という現実的な危機に直面する中で、安全・安心な地域をつくる社会基盤整備こそが「地方創生」実現の礎だと思います。多可町の「地方創生を希望の持てる、夢のあるものとするためにも、安全・安心な地域の将来像を住民のみなさんに分かりやすく示し、あらゆる機会を通して、広く発信することで、安全・安心を実感してもらうことが必要だと思います。

さて、昨年8月の豪雨災害では、お隣の丹波市において甚大な被害が発生し、まだ避難生活を余儀なくされておられる方が居られると聞きました。この災害を受けて、県では従来の土砂災害警戒区域に加えて、土砂災害特別警戒区域の指定をスタートさせておられます。

多可町においても、特別警戒区域の指定作業が進められていると伺っていますが、現在町内での特別警戒区域の調査作業はどの程度進められているのかお聞きします。例えば、急傾斜地な地形に民家がある所はどうなるのか、仮に特別警戒区域に指定された場合、多可町としてどう対処できるのか。

また、地方創生の枠組みの中でも特に自然の豊かさを前面に打ち出し、人口減少に歯止めをかける移住者の促進においても多可町が安全・安心なまちであることが必要不可欠だと思いますが町長の答弁を求めます。